

第41回地域産学官と技術士との合同セミナー（大阪）

アフターコロナを見据えた ICT の活用と日本の未来について

主催：公益社団法人日本技術士会

新型コロナウイルス感染症対策として、テレワーク等、ICTの活用は生活のあらゆるシーンにおいて大きな影響を与えている。ICTの活用は社会的課題を解決するための重要なカギとなっており、今後の日本の未来を左右する技術となる。私たちはより良い未来のためにどうICTを活用すればよいか？

技術、市場性、ICT政策、国際動向などを勘案し、産学官の第一線の取組状況から全体を俯瞰するセミナーを開催します。

■日時：令和4年2月5日（土）13：15～17：00（受付：12：45）

■場所：大阪科学技術センター8F 小ホール 電話 06-6443-5324（Web会議によるハイブリッド方式）
大阪市西区靱本町1-8-4（地下鉄四ツ橋線本町駅、北西28番出口から徒歩で北へ約5分）

■主催：公益社団法人日本技術士会

■後援：経済産業省近畿経済産業局、大阪府（予定）

■定員：セミナー：会場：20名（先着順）、Web：100名

■参加費：正会員・準会員 1,000円（会場・Web参加とも可）

協賛団体会員 1,000円（会場参加のみ）

非会員・一般 2,000円（会場参加のみ）

学生 500円（会場参加のみ）

*資料代含む

■プログラム

開会挨拶 公益社団法人日本技術士会 近畿本部長 田岡 直規

式辞 公益社団法人日本技術士会 会長 寺井 和弘

来賓挨拶 経済産業省 近畿経済産業局 地域経済部長 大木 雅文 氏（予定）
大阪府副知事 海老原 諭 氏（予定）

基調講演 「ICT技術を活用した社会的課題の解決に向けて-持続可能な開発目標への貢献-」（40分）
京都橘大学 工学部情報工学科 教授（工学部長）
大阪大学 大学院情報科学研究科・特任教授 東野 輝夫 氏

パネルディスカッション：コーディネーター

東野 輝夫 氏

パネリスト ご講演（各20分）

1) 「DXの推進について」

経済産業省 近畿経済産業局 地域経済部
次世代産業・情報政策課長 黒木 啓良 氏

2) 「アフターコロナにおけるICTの活用動向 — ワークーションの取り組み」

株式会社 日本総合研究所 佐藤 俊介 氏

3) 「オムロンにおけるICTの活用事例」

オムロン株式会社 山田 亮太 氏

4) 「ニューノーマル時代の生き方戦略」

坂東技術士事務所 坂東 大輔 氏

ディスカッション（60分）

閉会挨拶

公益社団法人日本技術士会 近畿本部 実行委員長 野原 英則

※ 申込期限 令和4年2月1日（火）

※ 申込み先 下記お申込フォームに入力いただき送信ください

⇒ <https://forms.office.com/r/nkuQhhSD6q>

お問い合わせ先 公益社団法人日本技術士会近畿本部 事務局 TEL：06-6444-3722